

家族でニコニコチャレンジ①取り組みの様子



令和5年6月～7月実施

基本的な生活習慣の確立と自立心の育成をめざして！

「家族でニコニコチャレンジ」第1回目の取り組みについて、ご報告をいただきました。

「家族チャレンジャー」も一緒に取り組むことで、家族が基本的な生活習慣の定着に向けた「手本」や、共にチャレンジする「伴走者」となっていただきました。子どもたちも張り切って取り組んだ様子が伝わってきました。初めは上手くいかなくても、園で話題にしたり家族で工夫したりしながら続けることで、徐々に「自分から」取り組もうとする姿が見られたとの報告も多かったです。継続することで、子どもたちの自立心、充実感、自己肯定感につながっています。

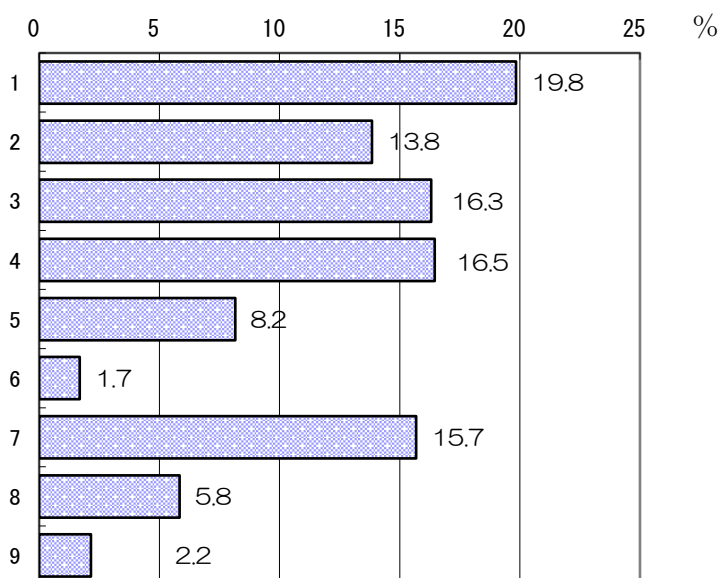
<取り組み状況>

集計協力園／年長児在園 44園／44園

回収率…92.4%（報告園の提出者数：617名／報告園での配布者数：668名）

取り組み項目の選択状況（子ども）

1	テレビ・動画視聴、ゲーム等使用ルール
2	早寝、早起き（睡眠）
3	あいさつ
4	ふれあいタイム（お手伝い含む）
5-1	歯みがき（清潔）
5-2	手洗い（清潔）
6	身の回りの片づけ（衣服の着脱、登園準備）
7	朝ごはん（食事）
8	その他（排泄等）



家族チャレンジャーの状況

※複数回答含む

父	母	兄	姉	弟	妹	祖父	祖母	その他	なし
148	465	26	32	0	4	1	1	6	3

家族チャレンジャーの取り組み項目の選択状況 ※5歳児の項目と同じ。複数回答含む

取組項目番号	1	2	3	4	5-1	5-2	6	7	8
人数（人）	90	79	82	259	24	9	40	35	25
割合（%）	14.0	12.3	12.8	40.3	3.7	1.4	6.2	5.4	3.9

保護者からの感想等

《子どもの様子に関わる感想》

「今日は何話す？」と、毎日の保育園での出来事やお母さんの話を楽しみにしてくれてうれしかった。これからも「伝える！」「話す！」を大切にしていこう。

たくさんたくさんお手伝いをしてくれて、とても助かりました。「そんなこともできちゃうの？」と成長を感じました。

自分で目標を立てその理由が「あいさつすると気持ちいい」とおしえてくれました。すてきだと感じました。

自分で決めた目標に対して、毎日積極的に取り組んでいました。具体的な目標を掲げ、自分で評価するだけで、普段の生活のやる気と全く違っていたので驚きました。

《家族の関わり方に関わる感想》

意識してコミュニケーションの時間を作ることで（親の）心が休まったり、お互いに楽しい時間になったりした。

親子で早く寝ると、すっきり起きることができ、子どもの方がすんなり眠ってくれたことにびっくりしました。

子どもも苦手なことに取り組んでいるから頑張ろうと思いましたが、日常スマホ依存がかなりあったんだと感じさせられました。

お手伝いをしてもらえることで、「ありがとう」を伝える機会が増えたのでうれしかったです。

園からの感想や工夫等

週末、週始めの帰りの会で、ニコニコチャレンジの話題を取りあげ、どの様な目標で取り組んでいるか伝え合った。まだ始めていない子が「そうだった！」「明日決めてやらなくちゃ！」とクラスの間と同じ気持ちで取り組もうとしていた。

保護者はふれあいタイムやあいさつを目標にしていることが多く、子どもとの時間を大切にしたい気持ちが強く感じられました。意識して触れ合う時間をつくることで、落ち着いた生活を送ることができたという感想もあり、改めて親子でふれあう時間の大切さを感じました。

保育参観での懇談会にて、ニコニコチャレンジの内容を各家庭ごとに話してもらい情報共有しました。

ニコニコチャレンジ後も、継続して取り組んでいる子どもたちの姿が多くみられているという感想がありました。取り組むことで、保護者だけではなく、子どもたちの意識も変わるきっかけになるので、今後も「家族でニコニコチャレンジ」を続けていけたらいいなあと思いました。

今回の取り組み結果と次回の取り組みに向けて

☆ 今回の取り組み結果 ☆

- ・ニコニコチャレンジに取り組むことで、生活習慣の見直しだけでなく、親子が向き合ったり、一緒に時間を過ごしたり、触れ合ったりすることができたようです。
- ・各家庭で工夫して取り組む中で、お子さんの自立心や成長に気づいた保護者も見られました。
- ・各園では、参観日やお便り等で保護者への声掛けをしたり、子どもたちとの話題に取り上げたりすることで、ニコニコチャレンジに取り組む意識を高めていただきました。
- ・1回目の取り組み状況について園・保護者間で話題にいただき、2回目の取り組みへの意欲向上につなげていきたいと思います。